



沢木っこ

「できた!」「わかった!」「そうか!」「なるほど!」を実感できる 沢木っこ～できることより変わること～

○「自立の時期」～親のありよう・教師のありよう～

雄武町立沢木小学校長 千葉 勝志

しろかね くがね 銀も金も玉も何せむに勝れる宝子にしかめやも やまのうえのおくら (山上憶良)

これは、日本最古の歌集「万葉集」にある一首です。「銀も金も宝玉も、子どもたちのすばらしさに果たして勝てるだろうか。とても勝てはしない。」という歌意です。子どもほどすばらしい宝はこの世にない、と山上憶良は言い切りました。全く名言であり、名歌です。だからこそ、この歌は千二百年もの歳月を経てもなお、色あせることなく現代の私たちの心を打ち続けるのでしょう。

子どもたちはかわいく、大切であるからこそ、親や社会によって望ましく育て上げなければなりません。しかし、それは必ずしも容易なことではありません。時に、親は子どもかわいさのあまり、まるで暗闇に迷い込むような思慮分別や冷静さを失うこともあります。その危うさを「子ゆえに闇に迷う」とも「子ゆえに迷う親心」などと、昔の人は忠告しています。どの子も立派に育つ資質を持っていますが、その育て方や教育の仕方を誤れば、せっかくの宝も輝きません。全ての子どもがその子らしく光り輝くように、保護者と教師は子育てについて共に語り合い、共に歩んでいかなければならないのです。

子育てが少しずつ難しくなってくるのは、子どもが言葉を覚え、歩き、走り、自分の判断で行動し始めてくる自立の時期です。どのようにして自立への時期を充実させていくかが難しく、重大です。かわいがってばかりいたのでは駄目です。子どもに寄り添いながら、時に厳しく言い聞かせたり、時に優しく受け止めたりするバランスが大切になります。

今、世の中の変化が激しく、予測困難と言われているVUCA（ブーカ）の時代を迎えています。子どもたちにたくましく生きる力をつけようとするならば、耐えたり、がんばったり、工夫したり、協力したりすることの大切さと、困難を克服することによって得られる喜びを味わわせることが一層必要になります。

自立した子育ての仕方の一つに、「答えてしまわない親切」があります。子どもの問いかけにひとつひとつ答えることは、いかにも親切であり、心の優しさの表れのように思われます。しかし、雑多な問いかけの中には、「自分でよく考えて決めてごらん」というように、判断を子どもに任せてよいものもあります。子どもなりの判断を求め、子どもなりに考えさせる場を与えることが、自立する子どもにつながります。答えてしまわない親切です。

子育ての究極のねらいは、主体的に自立できる人間を育てることにあります。子どもが主体的に判断できるように、日常生活や学校生活の中で自己判断や自己決定をする場面を多く取り入れることが、自立への時期を充実させることにつながります。

☆学級のページ（今月は学芸会の発表について紹介します。）

① 1・2年生『はじめのことば』

～ゲームやお菓子など、自分の好きなことを我慢してでも学芸会を成功させようという気持ちであらわれていた1・2年生らしいとても元気な『はじまりのことば』でした。

② 4～6年生『沢木太鼓』

～4月から継続して取り組んできました太鼓練習の成果がよく表れて、息の合ったとても迫力のある演奏でした。6年生を中心として、とてもまとまった沢木太鼓チームでした。

③ 全校合奏『Bling-Bang-Bang-Born』

～休み時間などに自主的に楽器の練習を頑張り、学芸会当日の発表では、力を合わせて上手に演奏することができました。パーカッションの子達の踊りもよく頑張りました。

④ 全校合唱『大切なもの』

～全校練習で、みんなでそろって歌を合わせた時には、きれいなハーモニーに感動しました。本番も、友達の声をよく聴き、そろったきれいな歌声で歌うことができました。



1・2年生『はじまりのことば』



4～6年生『沢木太鼓』



全校合奏『Bling-Bang-Bang-Born』



全校合唱『大切なもの』

⑤ 5・6年生劇『Billimillion』

～50年の寿命とひきかえに50億円をもらえらるとしたらどうするというテーマのもと、観ている人をひきつける演技を披露しました。人生について考える発表となりました。

⑥ 3・4年生劇『どろぼう学校』

～会場から笑いがおきするなど、とても楽しい劇でした。3・4年生のテンポの良い演技が光り、ダンスもかっこ良かったです。手作り小道具も劇の中でいかされていました。

⑦ 1・2年生劇『さるかに合戦～なかなかおりの森～』

～さるかに合戦の物語の続きを、動物たちの格好をした1・2年生がいきいきと演じました。動物たちの気持ちの変化がよく伝わってきました。手作り小道具も上手でした。

⑧ 児童代表『おわりのことば』

～児童会長から、見に来て下さった家族のひとや地域の方への感謝のことばが述べられました。今年のスローガンである「百花繚乱～十人十色 一人一人が咲きほこる学芸会」にありますように、沢木っ子一人一人の頑張りがとても輝いていた学芸会になりました。



5・6年生劇『Billimillion』



3・4年生劇『どろぼう学校』



1・2年生劇『さるかに合戦～なかなかおりの森～』



児童代表『おわりのことば』

延期に伴い例年とは異なる開始時刻で行った学芸会ですが多くの方にご来校いただき、子ども達に温かい拍手を下さりありがとうございました。学芸会の練習や当日の発表、準備や後片付けを通して、協力する大切さや人前で発表する自信等を身につけることができました。

☆本のポップコンクール表彰式

今年度、全校で取り組んだ本のポップづくりですが、図書館主催のポップコンクールにみんなで応募した所、小学生の部の金賞・銀賞を沢木小学校の児童が受賞することができました。小学生では金・銀・銅賞の3名しか選ばれないため大変素晴らしい受賞でした。ポップづくりは本を読む良いきっかけとなりました。これからも読書にたくさん親しんで欲しいと思います。



☆全校道徳～体育館の遊び方について



学芸会が終了し、体育館での活動を再開するにあたって、嫌な気持ちにならない遊び方を全校道徳の時間に学習しました。ボール遊び等をする時に、ケンカになったり、人をあおったりすることは、友達と楽しく遊ぶ上でどうだろうということを全校のみんなで確認しました。



☆三役集会 ～児童会三役企画ゲーム～

児童会三役で企画しましたゲームが三役集会で行われました。「班の中で声が大きい人」や「おもしろい人」のテーマに対して、どれだけ同じ名前をあげることができるかを競うゲームです。大接戦で大変盛り上がりました。活動の中で、子ども達の笑顔がとてもあふれていて、児童会三役のねらいにそった良い集会になりました。



☆学校評価アンケートのご協力をお願いします。

保護者の皆様、子ども達、教職員からご回答いただきました学校評価アンケートの結果ををもちに、3学期および新年度の沢木小学校の教育活動を考えていきたいと思ひます。大変お忙しい中とは存じますがアンケート（別紙配付）へのご協力をよろしくお願い致します。

☆PTAもちつき大会のお知らせ

日 時：令和7年12月14日（日）10：00～

場 所：沢木小学校体育館 *8：30～当日準備作業

参加費：無料

内 容：もちをつき、いろいろな味のおもちを食べます。

持ち物：エプロン バンダナ ハンカチ マスク 水筒 袋（お菓子まき用）

☆年末恒例のPTAもちつき大会。多くの子ども達に参加してもらえたら
と思います。

※切：12月10日（水）

参加を希望する子ども達・保護者の皆様は右のQRコードよりお申込み下さい。

問い合わせ先：沢木小学校PTA事務局 教頭：中野（0158-85-2222）

参加申込URL：<https://forms.gle/kLtyHbmRhagHcqSC9>



☆生活リズムチェックの結果より

4・6・8・10月と生活リズムチェックを行ってきました。ご家庭での協力に感謝致します。
10月の結果は、自分が立てた目標を達成できた日にちの全校児童平均は次の通りでした。

	朝食	読書	学習	生活	運動	娯楽	手伝い
10月平均	6.4日	4.6日	5.5日	5.6日	5.1日	4.8日	5.2日
年間平均	6.5日	3.6日	5.1日	5.4日	4.5日	4.1日	4.6日

＜目標の例＞

- ・朝食～朝ご飯を毎日食べる。 ・読書～毎日、家で読書を行う。
- ・学習～宿題と家庭学習を合わせて〇分行う。 生活～〇時に寝る。残さずに食べる等。
- ・運動～外で友達と遊ぶ。道具をつかって〇分運動をする。柔軟体操をする等。
- ・娯楽～ゲームをしたり、動画、テレビを見たりするのを〇分までにする。
- ・手伝い～お皿洗いをする。洗濯物を干す。料理をする。掃除機をかける。犬の散歩をする等。

＜集計結果より＞

年間の平均と比べると10月の結果は6項目で上回っています。目標達成することができた日が増えてきました。引き続き、学校でも生活習慣に関する指導を行っていきます。ご家庭でも、ぜひ子ども達の良い生活習慣を褒めて頂いたり、励ましのお声がけをよろしくお願い致します。

＜読書習慣の定着に関して参考となる資料を北海道教育委員会のリーフレット「時間の目安を決めて、子どもの生活リズムを整える！」から抜粋して、掲載させて頂きました＞

うちどく 家読のすすめ

家庭での読書を通して、家族のコミュニケーションを図ろうという取組で、決まったルールやスタイルはありません。

□ 読書で子どもが得られるもの

読書は、①新しい知識や情報が得られる ②豊かな言葉や表現を学べる ③感性が豊かになる ④想像力や空想力が養える ⑤感動が味わえる などのよさがあります。～全ての学びの基盤であり、子どもの健やかな成長に必要です～

□ 家族で読書する時間を

寝る前、夕食後、休みの日の朝食後など、時間や曜日を決め、テレビやスマートフォン等を使ったゲームなどから離れて、家族全員で読書をする時間を設けてみてはいかがでしょうか。

□ 家読の効能

家読により、①家族でのコミュニケーションが活発になる ②伝える力や新しいものを考える力を育むなど、子どもの成長につなげることができます。

本のポップ作りを全校で行ったり、文化放送委員会や町図書館の司書の方にお勧めの本を紹介してもらったり、相談室を読書に親しみやすい環境に整えたりと本を読む機会の増加に取り組んできました。

12月の行事予定

1	月		17	水	読み聞かせ会 冬休み図書貸し出し①
2	火	全学年5時間授業 参観日(学習発表会)・懇談会	18	木	冬休み図書貸し出し② フッ化物洗口
3	水		19	金	全学年5時間授業 終業式 大掃除
4	木	A L T来校日 フッ化物洗口	20	土	冬季休業①
5	金	学力テスト クラブ活動	21	日	冬季休業②
6	土	週休日	22	月	冬季休業③ 冬休み学習会①
7	日	子どもの主張発表会	23	火	冬季休業④ 冬休み学習会②
8	月	オホーツク管内へき地複式教育研究大会(会場: 沢木小学校)	24	水	冬季休業⑤
9	火	鍛える国語研究大会(雄武小会場に児童・教職員参加)	25	木	冬季休業⑥
10	水	全学年5時間授業 移動図書館	26	金	冬季休業⑦
11	木	フッ化物洗口 A L T来校日	27	土	冬季休業⑧
12	金	委員会活動 大掃除週間(19日まで)	28	日	冬季休業⑨
13	土	P T Aもちつき大会 前日準備	29	月	冬季休業⑩ 学校閉庁日
14	日	P T Aもちつき大会	30	火	冬季休業⑪ 学校閉庁日
15	月	全学年5時間授業 安全点検日	31	水	冬季休業⑫ 学校閉庁日
16	火	全校朝会			

冬休み学習会③は、当初の予定では12/24でしたが、3学期に向けた助走となる学習会とするため1/13(火)に変更とさせていただきます。ご了承下さい。